

富山連協たより

発行責任者 川添 晃
編集責任者 東 秀雄



新年明けましておめでとうございます



J P 労組富山連協退職者の会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族ともども健やかに新年を迎えられたと思います。

昨年は会員の親睦と交流がコロナウイルスの流行のために中止になりました。ただ唯一の行事として親睦旅行の替わりに陶芸教室を開催しました。多数の参加をいただきありがとうございました。

今年こそは、コロナウイルスが終息して会の目標である「会員の親睦と交流」が活発に行えることを心から祈っています。

さて、新年早々から年金生活者にとって食品等の値上げが目白押しに予定されており生活がますます厳しさが危惧される中、7月の26回参議院選挙で「しば慎一」が比例区より立候補しますが、現退一丸となり「より良い労働環境の整備充実・安心した老後生活」を確保するために「しば慎一」必勝に向けて総力を挙げて支援しましょう。本年も会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

富山連協退職者の会 会長



川添 晃

謹賀新年

会長 川添 晃 (富山東部支部)

副会長 本間 重雄 (富山西部支部)

事務局長 東 秀雄 (富山東部支部)

幹事 西野 松一 (富山東部支部)

幹事 川瀬 敏明 (富山東部支部)

幹事 島田 孝久 (富山東部支部)

幹事 細田 宏一 (富山東部支部)

幹事 大屋 昭一 (富山西部支部)

幹事 笹島 清春 (富山西部支部)

幹事 西田 一朗 (富山西部支部)

幹事 谷杉 満江 (富山東部支部)

会計監査 井波 和男 (富山東部支部)

会計監査 津田 義雄 (富山東部支部)

コロナ禍で陶芸体験会実施

富山連協退職者の会（会長・川添晃）は、去る10月23日射水市陶房の里で「陶芸体験会」を開催し、初心者向け半日陶芸体験コースに会員6名が参加し汗を流しました。

陶芸体験では、板作りと手回しろくろ体験の2種類



の中から、板作りに挑戦しました。各テーブルには指導員が付き、粘土1kgを使用し作業の流れの実演説明と注意する点を教えてもらい、数ある型紙の中から初級の型紙で自分の作りたい物をイメージし、粘土を練り棒でのばし選んだ型紙

を使用し、茶碗、コップ、皿等を作り、色も数ある中から選び色練りして作品を作り上げました。

その作品はスタッフの方で素焼き、袖掛け、本焼きしてもらおう期間が約1か月程かかる予定です。完成がとても楽しみです。



第二回幹事会を開催

富山連協退職者の会（会長・川添晃）は、去る12月12日、第二回幹事会を開催しました。

幹事会には、北陸退職者の会近藤源一郎会長、北陸地方本部から佐伯誠副委員長（連協議長）、連協・支

こんなにある「脳トレ」の種類

「脳トレ」には、いろいろな種類があって、会員それぞれに「合う」ものが違うので、「脳トレ」の種類を紹介しますので、自分に合った「脳トレ」を選び、毎日の課題にするなど継続しましょう。そして、「脳トレ」は楽しいと思えること、やってみての達成感が味わえるようにしましょう。

まず代表的な「脳トレ」は、①クロスワードパズル、そして②間違いさがし、③数独、その他のパズル・ク

イズ、④塗り絵、⑤折り紙、⑥囲碁・将棋・オセロ、⑦しりとり、なぞなぞーなど。

数独って、あまり聞かないようですが、「ルールにのっとって9×9の計81マスの中数字を入れていくパズル」です。



にご理解をいただき、本人および家族のご加入を、役員がお願いにあがることとしましたので、会員のみならず、よろしく願います。

『しば慎一』後援会活動の推進については、全会員